

企画戦略委員	澤田 政宏(NTTドコモ)、中野 裕介 (KDDI)	登録委員数	14名/7社
正副委員長 リーダー・サブ	委員長：横田 大輔 (ソフトバンク)、副委員長：相川 慎一郎 (富士通)	図解	
活動の目的・意義 (新テーマを含む)	移動通信全般に係わる重要な課題において、3GPPs本体を含めた国際標準化組織との連携・寄与、TTC内の他委員会、ARIBを含めた移動体関連組織、業際的な関連組織との協調・連携に取り組み。	移動通信網マネジメント専門委員会 oneM2M専門委員会 3GPP専門委員会 ARIB 3GPP PCG/OP 3G SC/OP	
活動する上での課題	3GPP2の活動が縮小されている中、移動通信系専門委員会の組織構成全体の見直しも検討する必要がある。今年度は3GPP2専門委員会を移動通信網マネジメント専門委員会配下のSWGとして併合。 - OneM2M専門委員会との連携の在り方。		
関連のSDGsゴール			
標準化方針	3GPP PCG/OP及び3GPP2 SC/OPの運営をサポートすると共に運営課題に対して必要に応じて関連専門委員会、ARIBと連携しSDOとして対応する。また、5Gの技術仕様策定状況を適宜TTC内関連専門委員会に共有を図っていく。		
国内外 標準化団体動向	<u>3GPP</u> 5G Phase 1技術仕様が含まれるRel-15仕様書セットの策定が2018年6月に完了。 5G Phase 2技術仕様が含まれるRel-16仕様書セットの策定が2020年3月のStage3 freezeを目標に進行中。 - Rel-17仕様書セットに含まれる5Gの仕様拡張など中身の議論が進行中。 <u>3GPP2</u> 2015年より運営、技術仕様策定活動の大幅な簡素化を実施し、仕様策定は基本的にメンテナンスが中心。		

中期標準化戦略（2019年度重点取り組みと活動報告）		専門委員会・AG名	移動通信網マネジメント	2/3
重点取り組みと成果	- TTC内の3GPP専門委員会、国内SDOのARIB、海外SDOのATIS、CCSA、ETSI、TSDSI、TTA、国際標準化団体の3GPP、3GPP2の間に立ち、5Gを中心とした標準化を円滑に進めるに当たっての以下のようなアクションを実施した。 - ARIB及びTTC oneM2M専門委員会、TTC 3GPP専門委員会と共催でIoT/5Gの最新標準化動向の解説セミナーを9月に開催、約110名の盛況な参加者を通し有益なフィードバックを得た。その後上記の3委員会で10月に3者会議を実施し今後に向け理解を高めた。 3GPP2専門委員会を移動通信網マネジメント専門委員会配下にSWGとして5月より併合、管理・運営の効率化を向上。 3GPP会合のホストを各国SDO横断で検討するMHSGへの参画を19年9月より開始。ARIB/TTCからも寄書入力を実施し、20年3月に結論を出すことを目標に、各SDO及びTSG議長からの提案をベースに内容審議が進められている。			
主な活動項目	概況指標	2019年度目標（当初計画時）	2019年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	0件	0件	
	外部会合への参加・連携状況	3GPP: TSG Plenary (4回), PCG/OP会合(2回) 3GPP2: SC/OP会合 (2回:Web会議開催未定)	3GPP : TSG Plenary (4回; 6月、9月、12月、3月) PCG/OP会合(2回; 4月、10月) 3GPP2 : SC/OP会合(Web会議; 2019年は開催なし)	
② ドキュメント作成 国内標準仕様書レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS : 0回 TR : 0回	TS制定 : 0回 TR制定 : 0回	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	3GPP専門委員会と連携して、3GPP/5Gの最新技術動向、業際の5G導入事例・動向の「見える化」施策を検討 →関連業界のイベントへの参加、講演のベースとする 3GPPの最新状況に関する解説セミナー実施	2019年9月9日(月) ARIB・TTC共催セミナー「oneM2M / 3GPPが支えるIoT・スマートシティの世界 — oneM2Mリリース3 / 3GPPリリース15 の標準化最新動向 —」を開催	
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討	特になし	2

新テーマ及び重点取り組み	• TTC内の3GPP専門委員会、国内SDOのARIB、海外SDOのATIS、CCSA、ETSI、TSDSI、TTA、国際標準化団体の3GPP、3GPP2、及び(特に5G利用を検討する)関連業界団体の間に立ち、5Gを中心とした標準化を円滑に進めるに当たって必要となる組織間調整やマネジメント会合への参加を始めとしたアクションの実施 • 3GPP専門委員会やoneM2M専門委員会と密に連携し、5G標準化の最新動向に関するTTCセミナーの更なる開催、関連業界誌への寄稿、イベントでの講演等を検討 • MHSGの20年3月PCG/OP議論決議内容を勘案し、ARIB/TTC連携し3GPP会議運営体系のデモや検証(運営議論)を予定。			
主な活動項目	概況指標	2020年度目標（当初計画時）	2020年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	0件		
	外部会合への 参加・連携状況	・3GPP: TSG Plenary (4回), PCG/OP会合(2回) ・3GPP2: SC/OP会合 (2回:Web会議開催未定)		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS : 0回 TR : 0回		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	・3GPP専門委員会と連携して、5G標準化の最新動向(Rel-16)を解説するセミナーを実施		
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討		